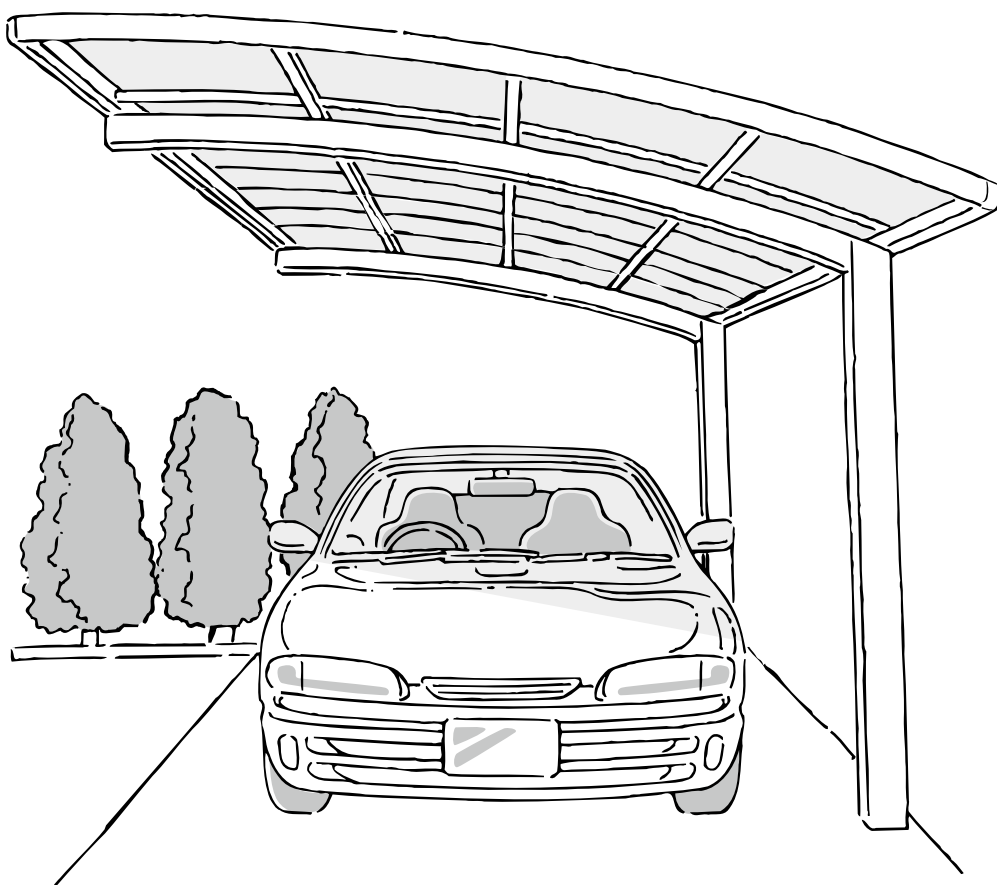


# カーポート・サイクルポート・独立テラス

## 取扱い説明書



### ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

※この取扱い説明書は、片流れ・両流れ共通です。

# 目次

■重要なお知らせ……………1	■お手入れ方法……………5・6
■警告用語の種類と意味……………1	■商品保証について……………7
■特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください) ……2～4	

## 重要なお知らせ

ご使用の前に ……

●安全のために、必ずお守りください。

カーポート・サイクルポート・独立テラスのご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。  
したがって、カーポート・サイクルポート・独立テラスのご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問い合わせ事項	連絡先窓口
商品全般	お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口

## 警告用語の種類と意味

※この章では、カーポート・サイクルポート・独立テラスを使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

警告用語	意味
<b>▲注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
<b>お願い</b>	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。



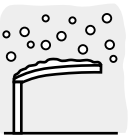
# 特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

## ▲ 注 意

### 製品破損に関すること(積雪に対する仕様)

- 表の積雪量になる前に、必ず雪下ろしをしてください。
  - ・ 雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなります。
  - ・ 表の積雪量の目安よりも早めに雪下ろしをしてください。
  - ・ 雪下ろしの際、雪はできるだけ残さないようにしてください。残った雪が氷状になりたいへん重くなります。
  - ・ 雪下ろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。

雪の種類		
新 雪	しまりゆき 締 雪	ざらめゆき 粗目雪
・ 新しく降った粉状の雪。	・ 水分を含んだやや重い雪。 ・ 降り積もって圧縮された雪。	・ 水分を含んで凍っていて粒の大きな雪。
雪比重 0.3	雪比重 0.5	雪比重 0.7
		

耐積雪荷重	製品名	安心してお使いいただける積雪量の目安		
600N/㎡ (61.2Kg/㎡)	カルエードAP・サーフポートⅢ・マルチスクエア・ カーブポートシグマⅢ・レークポートシグマⅢ・ カーブパークシグマⅢ・レークパークシグマⅢ・テールポートシグマⅢ・ レガーナポートシグマⅢ・ルーフポートシグマⅢ・カルエードシグマⅢ・ リベルポートシグマⅢ・レグナスポートシグマⅢ・エックスルーフ	20cm	12cm	<b>8cm</b>
900N/㎡ (91.8Kg/㎡)	カーブポートシグマⅡV テリオスポートⅡ900	30cm	18cm	<b>12cm</b>
1500N/㎡ (153.0Kg/㎡)	テリオスポートⅡ1500・カルエードシグマⅢ1500・ テールポートシグマⅢ1500・ルーフポートシグマⅢ1500・ リベルポートシグマⅢ1500	50cm	30cm	<b>21cm</b>
3000N/㎡ (305.9Kg/㎡)	テリオスポートⅡ3000・レグナスポートシグマⅢ3000	100cm	60cm	<b>42cm</b>
4500N/㎡ (459.2Kg/㎡)	テリオスポートⅡ4500	150cm	90cm	<b>64cm</b>

※「日本雪氷学会の分類名称」による。

※テリオスポートⅡ3000、4500・レグナスポートシグマⅢ3000は長期荷重に耐えられるように設計されています。積雪量が目安以下であれば常時積雪に耐えられます。

### ■積雪に対する強さ

- 本製品は、上表の荷重に耐えられる設計になっています。
  - ・ この性能は当社で指定する施工指示(基礎の大きさなど)どおりに施工された場合に限りです。
  - ・ 製品により強度が異なりますので設置されている製品を上表で確認してください。製品名は屋根部の外枠に張ってあるラベルで確認できます。

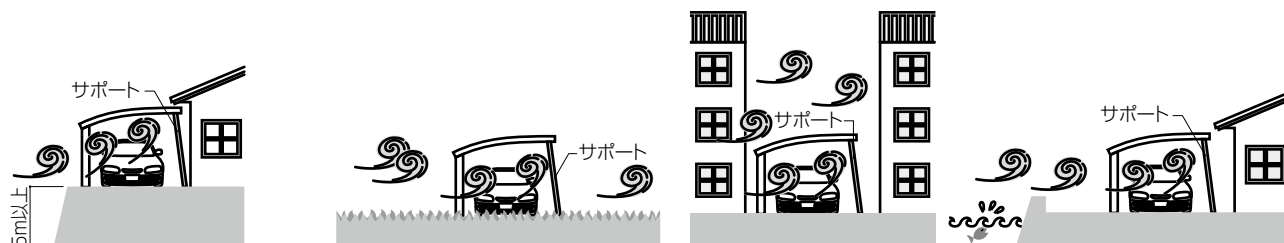
### ■片側支持タイプの場合

- 雪の重さ(積雪量および雪比重)による破損の不安が予想される場合は、サポートを立てて製品の補強をしてください。
  - ※レグナスポートシグマⅢ3000の場合、降雪時期には必ずサポートを立ててください。
  - ※サポートを取付けていない場合の耐積雪荷重は1500N/㎡(短期荷重)になります。
  - ※屋根に雪が積もった状態ではサポートが取付けにくい場合があります。その場合には、雪下ろしをしてから取付けてください。
  - ※サポートを購入する場合は、お買求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口へご連絡ください。

# 注意

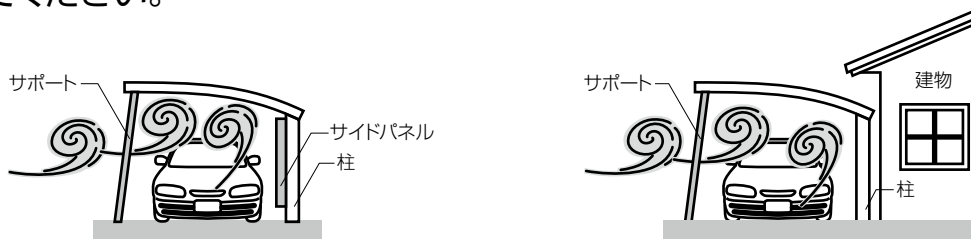
## 製品破損に関すること(風に対する仕様)〈片側支持タイプ〉

- 日ごろ風当たりの強い場所に設置した場合は、サポートを常時立てておいてください。



【高台・がけ際の場合(高さ5m以上)】 【田畑・野原など、風をさえぎる物がない平地の場合】 【風の通り道に設置した場合】 【海岸沿いの場合】

- 強風(あおりなど)により、カーポート本体の破損が予想される場合は、サポートを立てて製品の補強をしてください。
- サイドパネルや建物により柱側に風が抜けなくなる場合は、サポートを常時立てておいてください。



【サイドパネルを取付けた場合】

【建物側に柱を取付けた場合】

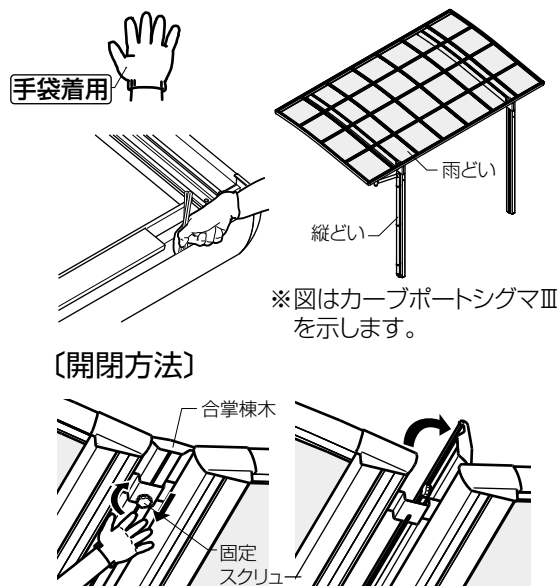
- 上記のような環境でサポートが取付けられていない場合又は風による破損の不安(あおりなど)が予想される場合は、サポート(別途有償品)を取付けてください。  
※サポートを購入する場合は、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口へご連絡ください。  
※サポートの使用方法、操作方法はサポート 取扱い説明書を参照ください。

## 雨どい清掃に関すること

- 雨どい清掃の際は、必ず手袋をし、割りばしなどで行ってください。バリなどでケガをするおそれがあります。

### 【合掌部の清掃方法(※マルチスクエアの場合)】

- 合掌棟木部のお手入れは、固定スクリューを回転・スライドして合掌棟木を開閉し清掃してください。清掃後は破損防止のため固定スクリューで必ず固定してください。  
※製品名は製品に張付けた製品ラベルを参照してください。



## お願い

### 製品破損に関すること

- 屋根材(パネル)に殺虫剤・ガラスクリーナーなどをかけないでください。ヒビが生じるおそれがあります。
- 製品にはしごなどの重いものを立て掛けしないでください。
- ボルト・ナット・ねじ類は絶対にゆるめないでください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- 改造・変更をしないでください。

### ■注意ラベルについて

- 特に重要な項目は、製品に張付けてある注意ラベルに表示してあります。万一、注意ラベルがはがれている場合や読取れない場合は、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口へご連絡ください。

# お手入れ方法

## 製品の点検

### ■アルミ部分

- 定期的(年一回程度)に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検し締直してください。  
※製品に損傷(へコミ・キズ・腐食など)がある場合、又、ねじ・ボルト類を締直してもガタつく場合は、製品破損のおそれがありますので、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口へご連絡ください。

### ■パネル

- 強い衝撃や焼き火などの熱により、パネルにヒビや変形が生じていないか確認してください。  
※ヒビや変形が生じている場合や著しく汚れている場合は、強風・衝撃で破損しやすくなりますので、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム(株)商品相談窓口へご連絡ください。  
※温度差による膨張・収縮により屋根材がこすれて音が発生することがまれにありますが、性能上問題はありません。

## 製品のお手入れ

### ■アルミ部分

- アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け腐食の原因になります。汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に1~2回程度です。特に海岸地域や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

#### ■汚れが軽い場合:

- 水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

#### ■汚れがひどい場合:

- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

### ■パネル

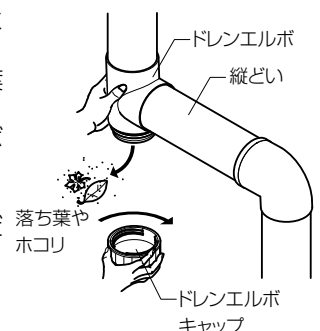
- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

### ■お手入れ時のお願い

- 洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。  
※酸性・アルカリ性・塩素系薬品やベンジン・シンナー・トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗剤はアルミ型材・ステンレス部品の腐食や塗膜はがれを引き起こしたり、パネルにヒビや変形を引き起こしますので絶対に使用しないでください。
- 金属製ブラシ・金ペラなどは、表面の塗装をキズ付け劣化を早めますので使用しないでください。

### ■雨どい

- 以下のとおりお手入れしてください。特に落ち葉が多い場所に設置されている場合はこまめにお手入れしてください。
- ドレンエルボキャップを図のように両手で外し、たまった落ち葉やホコリを取除いてください。
- 降雪時期に凍結による破損のおそれがある場合には、ドレンエルボキャップを図のように両手で取外してください。  
※ドレンエルボキャップを外すとホコリや泥水があふれ落ちます。目や口に入ったり、衣類にかかったりしないよう気を付けてください。
- 降雪時期に凍結により縦どいが破損するおそれがある場合は、縦どいの排水口が、雪や氷でふさがれないようにしてください。



## 熱線吸収アクアポリカパネルをご使用のお客様へ

※熱線吸収アクアポリカパネルは光触媒の働きにより、パネルにこびりついた汚れを分解する性質を持っています。このため、汚れが落ちやすく汚れの少ない状態を保つことができます。この製品の機能を理解し、安全に正しく、長くお使いいただくため、ご使用になる前にこの説明書を必ずお読みください。

### ■光触媒使用についてのご理解とお願い

- 光触媒は、太陽の光と降雨により汚れ付着防止効果が発揮されます。したがって、天候や設置場所、季節、日当たりなどにより効果に差があります。長期間汚れの少ない状態を保つために、こまめにホースなどでパネルに水をかけてください。又、ペンキなどの付着物や火山灰などの堆積物があると陽があたらないため、効果が発揮されません。
- 光触媒はパネルの表面のみにコーティングされております。裏面には汚れ付着防止効果はありません。
- チリやホコリなどは水をかけても除去されない場合があります。

### ■使用上のお願い

- パネル表面のお手入れにつきましては、光触媒コーティングを傷めないよう、ホースによる散水又は水びき程度にしてください。その際洗剤はご使用にならないでください。特に陽の当たらない場所や雨の当たらない場所に設置した際は、こまめにホースなどでパネルに水をかけ、付着した汚れを洗い流してください。又、陽の当たる場所でも長く雨が降らない場合は、同様に水かけを実施してください。
- 次の場合は、光触媒コーティングを傷め、汚れ付着防止効果が低下しますので、行わないでください。
  - ・アルカリ性洗剤を用いた清掃
  - ・ブラシによる清掃
  - ・ガソリン、灯油が付着したままの放置
  - ・スコップを直にパネルに接触させての雪下ろし
  - ・研磨剤入りの洗剤による清掃
  - ・酸性、アルカリ性、塩素系洗剤やベンジン、シンナー、トルエンなどの有機溶剤、および微量でも有機溶剤を含んだ洗浄剤は、パネルにヒビや変形を引き起こしますので絶対に使用しないでください。

### ■その他のお願い

- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のヒビ割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

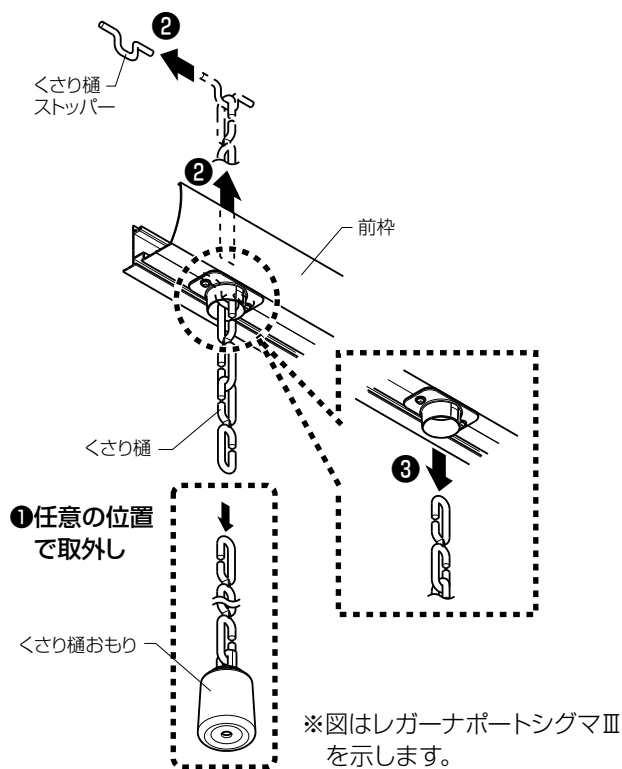
## くさり樋の取扱いについて

### ■取外し方法

- ①最初にくさり樋を任意の個所で外し、おもり側を取外しておきます。
- ②くさり樋ストッパーを持上げてくさり樋ストッパーとくさり樋を外します。
- ③くさり樋を前枠から下ろします。

### ■取付け方法

- 取外し方法と逆の要領で、前枠にくさり樋を取付けます。
- ※くさり樋のおもりが地面に届いているのを確認し、くさり樋のくさりの数を調整してください。たるみ過ぎるとくさりが外れるおそれがありますので注意してください。



## お願い

### 風に対すること

- 風が強く、くさり樋の振れが大きくなる場合は、必要に応じてカーポート本体からくさり樋を外してください。

※雨が強いとくさり樋の周辺に雨水が飛散する場合がありますがご了承ください。

# アフターメンテナンスについて

## 保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。  
保証期間中でも有料になる場合がありますので「**商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。  
修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

## 修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又は当社「商品相談窓口」にご相談ください。  
その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
- ②商品名・品番
- ③ご購入日又はご入居日  
※分譲住宅(建売)、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
- ⑤訪問ご希望日

## お客様の個人情報の取扱い

お客様からお預かりした個人情報は、商品の点検および修理にのみ利用し管理いたします。なお、修理に携わる協力会社へお客様の個人情報を開示することがありますが、当該協力会社は、お客様の個人情報の利用に関して当社と同等の義務を負います。

## 点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・トステム(株)商品相談窓口

## 点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。  
部品代は、修理に使用した部品代です。  
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## 修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品(機能を維持する為に必要な部品・代替品含む)の最低保有期間は、製造終了後10年です。  
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

ただし、10年に満たない場合でも、修理用部品の供給が難しい場合は代替品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

## 交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。  
トステムパーツショップ <http://partsshop.tostem.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社商品相談窓口にご連絡ください。

# 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店、又は当社商品相談窓口にて修理をご依頼ください。

■ 保証者・・・・・・トステム株式会社

■ 保証の対象者・・住宅の所有者

■ 対象商品・・・・トステムブランドで販売しているエクステリア商品  
※木製商品は除く

■ 保証期間・・・・施工者よりの商品の引き渡し日<注>から起算して2年間(電装部品については1年間)。  
ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

<注>商品引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

■ 保証内容・・・・取扱い説明書・本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

■ 免責事項・・・・保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合  
(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など)
- ② 表示された商品の性能をこえた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)又はこれらに伴うサビ、カビ又はその他の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合(例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着して起きる腐食、異常な高温・低湿・多湿による不具合など)
- ⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑦ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能をこえる事態が発生した場合の不具合
- ⑧ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑨ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害又はつるや根などの植物の害による不具合
- ⑩ 引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店、又は当社商品相談窓口にて修理をご依頼ください。



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

MAL-470C

AQ26

2009年7月1日発行



\*MAL470C\*